



令和元年 5 月 23 日

岡山大学病院・耳鼻咽喉科 市民公開講座 「難聴者の生活改善にむけた人工内耳の可能性」を開催

岡山大学病院は6月29日、難聴者の生活改善にむけた人工内耳の可能性をテーマとした市民公開講座を岡山コンベンションセンターで開催します。

難聴はさまざまな原因で起こります。加齢や先天的な疾患のほか、成人後に病気にかかり、その後遺症として難聴になる場合もあります。乳幼児は言葉を耳で聞いて覚えるため、両耳に高度の難聴があると言葉を覚えることができません。また、難聴の高齢者は会話の輪に入ってゆくことができないため、難聴は認知症の原因の一つであると報告されています。

高度難聴の方は、音声によるコミュニケーションが困難となるため、手話や読唇術、筆談でコミュニケーションをとることになります。そのような方々に対する医療サービスとして、補聴器や手術、人工内耳があります。今回の市民講座では、人工内耳をテーマに難聴の原因と対策について解説するほか、人工内耳装着者の体験発表や、希望者には聴力検査も実施します。

1. 名 称 岡山大学病院・耳鼻咽喉科 市民公開講座
～難聴者の生活改善にむけた人工内耳の可能性～
2. 日 時 2019年6月29日(土) 13:00～15:30
3. 場 所 岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム) 301会議室
岡山市北区駅元町14-1
4. 対 象 者 難聴でお困りの方、およびそのご家族
5. 定 員 80名(要事前申込み)
6. 申 込 方 法 講座名「市民公開講座」・参加希望者の氏名・連絡先を明記し、
ファクス(086-235-7308)か電子メール(jibika@cc.okayama-u.ac.jp)で申込む。
(当日参加も可能です。)
7. 参 加 費 用 無料

<お問い合わせ>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
耳鼻咽喉・頭頸部外科学 准教授
假谷 伸(かりや しん)
(電話番号) 086-235-7307
(FAX番号) 086-235-7308

